

令和4年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

令和4年5月20日  
東

上場会社名 桂川電機株式会社 上場取引所  
コード番号 6416 URL <http://www.kiphq.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 正禮  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 朝倉 敬一 (TEL) 03-3758-0181  
定時株主総会開催予定日 令和4年6月29日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 令和4年6月29日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和4年3月期の連結業績(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年3月期	5,389	△3.3	△562	—	△432	—	△448	—
3年3月期	5,575	△22.2	△1,029	—	△963	—	△745	—
(注) 包括利益	4年3月期		△159百万円(—%)		3年3月期		△618百万円(—%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率			
	円 銭	円 銭	%	%	%			
4年3月期	△292.71	—	△9.8	△6.7	△10.4			
3年3月期	△486.55	—	△14.6	△13.0	△18.5			
(参考) 持分法投資損益	4年3月期		百万円		3年3月期		△8百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
4年3月期	6,480	4,484	69.21	2,927.39
3年3月期	6,482	4,646	71.6	3,032.88
(参考) 自己資本	4年3月期		4,484百万円	
	3年3月期		4,646百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
4年3月期	△256	△75	△176	1,579
3年3月期	△364	730	△6	1,952

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
3年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
4年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
5年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 令和5年3月期の連結業績予想につきましては、現時点での合理的な算出が困難であるため未定とさせていただきます。連結業績予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 -社（社名）- 、除外 -社（社名）-

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	4年3月期	1,552,500株	3年3月期	1,552,500株
② 期末自己株式数	4年3月期	20,469株	3年3月期	20,469株
③ 期中平均株式数	4年3月期	1,532,031株	3年3月期	1,532,031株

発行済株式数に関する注記

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

令和5年3月期の連結業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大や国内外の経済・社会環境も大きく変動していることもあり、現時点で連結業績予想の合理的な算定が困難であることから、未定としております。

今後、事業への影響を慎重に見極め、連結業績予想の合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。なお、連結業績予想に関する事項は、3ページの「次期の見通し」をご参照ください。